

## 新型コロナウイルス感染症に打ち勝つために

新緑の候、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、当会の運営に格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症については、今般、連日新たな感染者が確認され、その中には感染経路の不明な者も多くなっており、制御できない感染の連鎖が生じれば、どこでも爆発的な感染拡大が発生しかねないといった不安感が住民の間に広がるとともに、様々な活動の自粛等に伴って、とりわけ中小企業・小規模企業者、観光業従事者や農林漁業者が厳しい環境にさらされるなど、日本経済全体にわたって暗雲が立ち込め、これまでにない危機的状況を迎えているものと大変懸念しております。

こうした中、各都道府県議会議員長の皆様には、知事と協力しながら住民の命と健康を守ることを最優先に、地域の経済、雇用、教育等を守るべく、日々御尽力いただいているものと承知しており、あらためて敬意を表する次第であります。

こうした国難とも言える困難に立ち向かうためには、住民の理解と協力は何としても不可欠であり、その協力を得るためには、地域の実情を熟知し、今、どんな問題に直面し、何が求められているのかをだれよりも把握し、住民の気持ちを慮ることができるかと自負する、私たち地方議員で構成された地方議会が、これらの状況を踏まえて、知事等の執行機関と十分議論した上で、住民・地域の思いに応えられる対応策等を決定し、発信していかなければなりません。

また、感染へのいわれなき偏見や差別、風評被害等は、「感染は他人事」という無理解や誤解から生じるものと思います。私たちは、「だれもが、もちろん自分も、感染者になり得る」という科学的で正しい理解に基づきつつ、地域全体で感染者等を受け入れることができる意識を、私たち議会としても、不安のさなかにある住民の思いに寄り添いながら醸成していくことが重要であると考えております。

終息まで長い闘いとなるかも知れません。仮に、そうだとした場合、多様な住民の思いを反映・調整できる私たち地方議会が地域をまとめ、この難局に打ち勝たなければならないと考えます。

今、政府においては、先の緊急経済対策等に加えて新たな補正予算の編成を行い、かつてない強大な政策パッケージの実行が表明されているところであり、間もなく閣議決定が行われ4月中にも補正予算の成立を目指すとの報道もありますが、今後、そうした政策を我々地方が実行していく中で、様々な意見や提言を、全国都道府県議会議長会を通じて政府等に要請していくことも考えられますので、各都道府県議会のそれぞれの課題認識や御意見など、必要に応じて御意見等をお寄せいただければ幸いです。

新型コロナウイルス感染症という脅威に対し、新しい局面を迎えたと言わざるを得ない今、ともに立ち向かい、ともに乗り越えてまいりましょう。

令和2年4月6日

各都道府県議会議長 様

全国都道府県議会議長会  
会長 田中英夫